

## 地域福祉に関する徳島市民アンケート調査

日ごろは、市政推進に深いご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

徳島市では、平成22年1月に「徳島市地域福祉計画」を策定し、子どもから高齢者まで全ての人々が支え合い・助け合えるまちづくりに取り組んでまいりましたが、平成28年度末で計画期間が終了することに加え、地域福祉を取り巻く環境が大きく変化していることから、「徳島市地域福祉計画」の見直しを進めております。

このため、市民の皆さんの地域福祉に関するご意見をお伺いし、次期計画を策定する上での基礎資料とするため、市民アンケート調査を実施することといたしました。

このアンケート調査は、15歳以上の市民3,000人の方を無作為に抽出し、ご協力をお願いしております。ご回答いただいた内容はすべて統計的に処理し、回答内容から個人が特定されたり、他の目的に利用することは一切ありません。

お忙しいところ、お手数をおかけしますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成27年10月

徳島市長 原 秀 樹

### ◆ご記入にあたってのお願い◆

■この調査は、「宛名の方」ご本人がお答えください。

なお、ご本人が記入できない場合は、ご家族の方等がご本人の回答としてご記入ください。

■回答は、あてはまる番号に○を付けてください。

回答の中で「その他（ ）」等を選んだ場合は、（ ）内に具体的な内容をご記入してください。

■記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ、10月31日(土)までに投函ください。(切手は不要です)

### 【お問い合わせ先】

徳島市 保健福祉部 保健福祉政策課

TEL：088-621-5175 (直通)

FAX：088-655-6560

## あなたご自身のことと暮らしについて

問1 あなたご自身のことについて、おたずねします。

①性別【どちらかに○】

1. 男性                      2. 女性

②年齢【平成27年4月1日現在の満年齢を記入してください】

(                      ) 歳

③あなたの世帯構成を教えてください。【一つだけに○】

- |                                |                    |
|--------------------------------|--------------------|
| 1. ひとり暮らし                      | 2. 夫婦のみ世帯          |
| 3. 兄弟・姉妹のみ世帯                   | 4. 2世代世帯（自分と親）     |
| 5. 2世代世帯（自分と子）                 | 6. 3世代世帯（自分の子と孫）   |
| 7. 3世代世帯（自分の親と子）               | 8. 3世代世帯（自分の親とその親） |
| 9. その他（                      ） |                    |

④あなたのお住まいは次のどれですか。【一つだけに○】

- |                                |                 |
|--------------------------------|-----------------|
| 1. 一戸建て持ち家                     | 2. 一戸建て借家       |
| 3. 分譲マンション                     | 4. 賃貸マンション・アパート |
| 5. 公営住宅                        | 6. 下宿・寮         |
| 7. その他（                      ） |                 |

⑤あなたの職業を教えてください。【一つだけに○】

1. 会社員	2. 会社役員	3. 自営業
4. 派遣社員	5. 農林漁業	6. 公務員
7. 団体職員	8. パート、アルバイト	9. 学生
10. 主婦(夫)		
11. 無職		
12. その他( )		

⑤-1 ⑤で「10. 主婦(夫)」「11. 無職」に○を付けた方にお伺いします。

以前の職業を教えてください【一つだけに○】

1. 会社員	2. 会社役員	3. 自営業
4. 派遣社員	5. 農林漁業	6. 公務員
7. 団体職員	8. パート、アルバイト	9. 学生
10. その他( )		

問2 お住まいについておたずねします。

①現在のお住まいの地区はどこですか。【一つだけに○】

1. 内町地区	2. 新町地区	3. 西富田地区
4. 東富田地区	5. 昭和地区	6. 滑東地区
7. 滑北地区	8. 佐古地区	9. 沖洲地区
10. 津田地区	11. 加茂名地区	12. 加茂地区
13. 八万地区	14. 勝占地区	15. 多家良地区
16. 上八万地区	17. 入田地区	18. 不動地区
19. 川内地区	20. 応神地区	21. 国府地区
22. 南井上地区	23. 北井上地区	

※お住まいの地区名がわからない場合は、町名を( )内にご記入ください。  
( )

②現在お住まいの地区には、どのくらいの期間お住まいですか。【一つだけに○】

1. 生まれてからずっと	2. 5年未満
3. 5～10年未満	4. 10～20年未満
5. 20年以上	



問3 日常生活や医療・福祉のことで困っていること、不安なことはありますか。

【あてはまるものすべてに○】

1. 自分の健康に関すること	2. 介護に関すること
3. 仕事に関すること	4. 人間関係に関すること
5. 生きがい・将来のこと	6. 住まいに関すること
7. 収入や家計に関すること	8. 親や子どもに関すること
9. 災害に関すること	10. 買物や通院に関すること
11. 特にない	
12. その他 ( )	

問4 日常生活や医療・福祉のことで困ったとき、誰に相談したいですか。

【あてはまるものすべてに○】

1. 家族	2. 親戚
3. 近所の人	4. 知人・友人
5. 学校の先生	6. 町内会長
7. 民生委員・児童委員	8. 医師・保健師
9. 社会福祉協議会	10. 地域包括支援センター
11. ホームヘルパー・ケアマネジャー	
12. 市の相談窓口	
13. その他 ( )	
14. 相談できる人がいない	

問5 買い物や病院などに行く時、主にどのような方法で移動していますか。【一つだけに○】

1. 自転車または徒歩
2. 自分で車やバイクを運転していく
3. 近所の人や知人に乗せていってもらう
4. 汽車・バスなど公共交通機関でいく
5. タクシーを利用する
6. その他 ( )

問6 日常のお買い物にて、不便を感じられますか。【どちらかに○】

.....	1. 不便を感じている	2. 不便を感じていない
-------	-------------	--------------

▶ 問6で「1. 不便を感じている」に○を付けた方にお伺いします。

問6-1 それはなぜですか。【特にあてはまるもの一つに○】

1. 店までの距離が遠い
2. 家族等の協力がないと、買い物ができない
3. 歩いて買い物に行くのが体力的にきつい
4. 重いものが持てないため、一度に少量しか購入できない
5. バス・汽車などの公共交通機関の停留所・駅まで遠い、本数が少ない
6. 公共交通機関の運賃が高い
7. 車や自転車の運転に不安がある
8. 買い物を手伝ってくれる人がいない
9. 車や自転車が多く危険
10. その他 ( )

問7 買い物に行くために往復でどれくらいの費用（交通費等）がかかると負担に感じますか。  
【記入してください】

( ) 円以上
---------

問8 民間事業者による買い物支援サービス※を利用していますか。【どちらかに○】

※買い物支援サービス  
自宅まで食材、お弁当・お惣菜の宅配等をするサービスを指します

1. 利用している	2. 利用していない
-----------	------------

問8-1 今後買い物支援サービスを利用したいと思いますか。【どちらかに○】

.....	1. 利用したいと思う	2. 利用したいとは思わない
-------	-------------	----------------

▶ 問8-1で「1. 利用したいと思う」に○を付けた方にお伺いします。

問8-2 今後どれくらいの費用であれば買い物支援サービスを利用したいと思いますか。  
【記入してください】

( ) 円以内
---------

問9 家族に介護や看護が必要な方がいますか。【どちらかに○】

- |       |        |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

問9-1 問9で「1. いる」に○を付けた方にお伺いします。  
それはどなたですか。【あてはまるものすべてに○】

- |              |           |
|--------------|-----------|
| 1. 高齢者       | 2. 障害者(児) |
| 3. 乳幼児・小学校児童 | 4. その他( ) |

問10 万一、あなた自身が介護を必要とするようになった場合、あなたはどのようにしたいと思いますか。【一つだけに○】

- |   |
|---|
| 1. 自宅で家族の介護を受けたい                        |
| 2. 自宅で家族の介護と在宅介護サービスを組み合わせて介護を受けたい      |
| 3. 在宅介護サービスなどをできるだけ利用し、家族に負担をかけないようにしたい |
| 4. 施設に入所したい                             |
| 5. わからない                                |

問11 あなたが、病気や怪我などで通院が困難となった場合に、自宅で生活しながら医師が往診するなど、在宅で医療が受けられるサービスを利用し、自宅で療養したいと思いますか。【一つだけに○】

- |              |
|--------------|
| 1. したいと思う    |
| 2. したいと思うが困難 |
| 3. したくない     |

問11-1 問11で「2. したいと思うが困難」「3. したくない」に○をつけた方にお伺いします。

困難な理由又はしたくない理由はなんですか。【あてはまるものすべてに○】

- |                           |
|---------------------------|
| 1. 急に症状が悪化した時の対応が不安だから    |
| 2. 家族に負担がかかるから            |
| 3. 経済的な負担が大きいのから          |
| 4. 介護してくれる家族がないから         |
| 5. 部屋やトイレなど療養環境が整っていないから  |
| 6. 往診してくれる医師や看護師が見つからないから |
| 7. 医師や看護師に家の中を見られたくないから   |
| 8. その他( )                 |

問12 在宅での医療や介護を希望するときに相談や支援を行っている、徳島市地域包括支援センター、徳島市医師会在宅医療支援センターや在宅介護支援センター、ケアマネジャーの存在や役割を知っていますか。【それぞれ一つだけに○】

	名称・存在	役割・業務内容
徳島市地域包括支援センター	1. 知っている 2. 知らない	1. 知っている 2. 知らない
徳島市医師会在宅医療支援センター	1. 知っている 2. 知らない	1. 知っている 2. 知らない
在宅介護支援センター（14カ所）	1. 知っている 2. 知らない	1. 知っている 2. 知らない
ケアマネジャー	1. 知っている 2. 知らない	1. 知っている 2. 知らない

問13 医療と介護の両方が必要となった方が、自宅で生活を続けていくためには、医療（医師・薬剤師など）と介護（ケアマネジャー・ホームヘルパーなど）の連携が不可欠と言われており、現在、連携強化のための色々な取組みが進められています。

あなたやあなたの家族が、医療と介護の支援を受けている場合、以前と比べて医療と介護の連携が良くなったと感じられますか。【一つだけに○】

- |  |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 良くなったと感じる</li> <li>2. 変わらない</li> <li>3. 悪くなったと感じる</li> <li>4. 医療も介護も受けていないのでわからない</li> </ol> |
|--|

問14 あなたやあなたの家族が、医療や介護の支援を受けている場合、あなたやあなたの家族に対して、医療サービスと介護サービスが連携して支援してくれていますか。【一つだけに○】

- |  |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 医療と介護、両方の支援を受けているが、よく連携して支援してくれており満足している</li> <li>2. 医療と介護、両方の支援を受けているが、連携できていないため不満である</li> <li>3. 医療と介護、両方の支援を受けているが、特に連携しなくてもよいと思う</li> <li>4. 医療もしくは介護の支援を受けているが、連携してほしいと思う</li> <li>5. 医療もしくは介護の支援を受けているが、特に連携しなくてもよいと思う</li> <li>6. 医療も介護も受けていないのでわからない</li> </ol> |
|--|



問15 終末期（治る見込みがなく、死期が半年以内に迫っている）にどのような場所での療養を希望しますか。【一つだけに○】

1. 自宅で治療を受けずに療養したい
2. 自宅で必要な医療（在宅緩和ケアなど）を受けながら療養したい
3. 介護施設などに入所し、緩和ケアなどの医療を受けながら療養したい
4. 一般医療機関に入院し、積極的な治療は行わないが、緩和ケアなどの医療を受けながら療養したい
5. 専門医療機関（がん専門医療機関など）などに入院し、積極的に治療を受けたい
6. わからない

## 各世代との交流について

問16 他の世代の方々と接する機会がありますか。【一つだけに○】

1. 毎日ある
2. 十分にある
3. ある程度ある
4. 少ししかない
5. 全くない

問17 他の世代の方々ととの交流に興味がありますか。【一つだけに○】

1. 大変ある
2. ある
3. どちらかと言えばある
4. どちらかと言えばない
5. ない

問18 他の世代の方々ととの交流する場があれば参加したいと思いませんか。【どちらかに○】

1. 思う
2. 思わない

## お住まいの地域について

問19 「自分のまち」と考える範囲はどこまでですか。【一つだけに○】

- |            |            |
|------------|------------|
| 1. 町内会の範囲  | 2. 小学校区の範囲 |
| 3. 中学校区の範囲 | 4. 徳島市全体   |
| 5. その他 ( ) |            |

問20 現在、あなたの世帯は町内会に加入していますか。【一つだけに○】

- |       |        |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

▶ 問20-1 問20で「2. いいえ」に○をつけた方にお伺いします。

町内会に加入していない最も大きな理由は何ですか。【一つだけに○】

- |                  |                 |
|------------------|-----------------|
| 1. 役員や当番が回ってくるから | 2. 活動内容が分からないから |
| 3. 加入するメリットがないから | 4. 町内会費が高いから    |
| 5. 町内会があるか知らないから | 6. 町内会が存在しないから  |
| 7. 特に理由はない       | 8. その他 ( )      |

問21 あなたは、民生委員・児童委員を知っていますか。

また相談したことや志望したいと思ったことがありますか。【それぞれ一つだけに○】

	名称・存在	相談	志望
民生委員・児童委員	1. 知っている 2. 知らない	1. したことがある 2. したことはない	1. してみたい 2. したくない

問22 あなたは、次の福祉に関する団体等を知っていますか。【あてはまるものすべてに○】

- |                     |            |          |
|---------------------|------------|----------|
| 1. 徳島市社会福祉協議会       | 2. 自主防災組織  | 3. 老人会   |
| 4. 子育て支援組織          | 5. 障害者支援組織 | 6. NPO団体 |
| 7. コミュニティ（まちづくり）協議会 | 8. 婦人会     |          |
| 9. 知らない             |            |          |

問23 あなたは、次の福祉に関する団体等を活用したことがありますか。

【あてはまるものすべてに○】

- |                     |            |          |
|---------------------|------------|----------|
| 1. 徳島市社会福祉協議会       | 2. 自主防災組織  | 3. 老人会   |
| 4. 子育て支援組織          | 5. 障害者支援組織 | 6. NPO団体 |
| 7. コミュニティ（まちづくり）協議会 | 8. 婦人会     |          |
| 9. 利用したことはない        |            |          |

問24 あなたの地域は、支援を必要とする世帯の緊急事態に対応できるような体制が整っていますか。（例 災害時の救出活動組織や急病時の連絡先など）【一つだけに○】

- |               |              |
|---------------|--------------|
| 1. 全体的に整っている  | 2. 部分的に整っている |
| 3. ほとんど整っていない | 4. わからない     |

問25 ふだんの近所づきあいをどう感じていますか。【一つだけに○】

- |                         |
|-------------------------|
| 1. 助け合って生きていく上で大切なことである |
| 2. 挨拶や多少の協力は当然である       |
| 3. 挨拶はするが関わりたくない        |
| 4. わずらわしいのでつきあいたくない     |
| 5. 何も思わない               |
| 6. その他（ ）               |

問26 あなたは、近隣の人とどのような関わり方をしていますか。【一つだけに○】

- |                              |
|------------------------------|
| 1. 親密なつきあい（家族同様に関わる）         |
| 2. 相互扶助的なつきあい（困ったときに相互に助け合う） |
| 3. 形式的なつきあい（義理を欠かさない）        |
| 4. なるべくは関わらない（挨拶をする程度）       |
| 5. まったく関わらない                 |
| 6. その他（ ）                    |

問27 もし日常生活が不自由になった場合、近所の人に手助けしてほしいと思うことは何ですか。

【あてはまるものすべてに○】

- |                 |                   |
|-----------------|-------------------|
| 1. 安否確認の声かけ     | 2. ちょっとした買い物やゴミ出し |
| 3. 料理、掃除、洗濯の手伝い | 4. 通院の送迎や外出の手助け   |
| 5. 子どもの預かり      | 6. 話し相手           |
| 7. 相談相手         | 8. 特にない           |
| 9. その他（ ）       |                   |

## 子どもの育成について

問28 徳島市は子育てしやすいまちだと思いませんか。【一つだけに○】

1. 子育てしやすい
2. どちらかと言えば子育てしやすい
3. どちらかと言えば子育てしにくい
4. 子育てしにくい
5. わからない

問29 子どもを健やかに育てるために、今後、徳島市においてはどのようなことが重要だと思えますか。【三つまで○】

1. 若い世代から子育て意識を浸透させる
2. 男女がともに協力して家庭生活を営む意識を浸透させる
3. 地域ぐるみで子育てを支援する環境を整備する
4. 子どもの人権が尊重される体制や環境を整備する
5. 乳幼児期から、心の教育を行う
6. 子どもが安心して楽しく遊べ、学べる環境を整備する
7. 子どもが文化にふれる環境づくりを行う
8. 子どもが国際社会に対応できる環境づくりを行う
9. 子育てと仕事を両立できる雇用環境を整備する
10. 安心して出産・育児ができる環境づくりを行う
11. 子育て家庭への支援を充実させる
12. 思いやりのある心、やさしい心を育てるための福祉教育を推進する
13. 地域と学校の連携を強化する
14. その他（ ）

## 地域活動について

問30 あなたは、どのような地域での福祉活動に参加していますか。  
また、参加したいですか。【それぞれ一つだけに○】

	現在の参加状況	参加の希望
福祉に関する団体や活動に対する寄付や募金	1 参加している 2 参加していない	1 参加したい 2 参加したくない
高齢者の話し相手	1 参加している 2 参加していない	1 参加したい 2 参加したくない
地域住民の見守りやひとり暮らしの高齢者などへの声かけ運動	1 参加している 2 参加していない	1 参加したい 2 参加したくない
福祉に関するイベント等でのスタッフとしての参加	1 参加している 2 参加していない	1 参加したい 2 参加したくない
福祉サービスを提供する民間団体（会社など）での活動	1 参加している 2 参加していない	1 参加したい 2 参加したくない
介護をしている方や、障害者（児）のいる方、子育てをしている方などの相談役	1 参加している 2 参加していない	1 参加したい 2 参加したくない
高齢者の身の回りの世話（食事の用意や買い物代行など）	1 参加している 2 参加していない	1 参加したい 2 参加したくない
障害者（児）の付き添い	1 参加している 2 参加していない	1 参加したい 2 参加したくない
子どもたちの一時的な預かり	1 参加している 2 参加していない	1 参加したい 2 参加したくない
福祉に関するNPO団体での活動	1 参加している 2 参加していない	1 参加したい 2 参加したくない
その他（ <span style="float: right;">）</span>		



## 防災に対する備えについて

問34 あなたは日ごろから地域の防災訓練に参加していますか。【どちらかに○】

- |       |        |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問35 あなたは、災害が起きた時の対応（連絡のとり方や避難の方法など）について、自分以外の誰かと取り決めてありますか。【あてはまるものすべてに○】

- |                     |                  |
|---------------------|------------------|
| 1. 同居の家族            | 2. 近くに住む家族・親族    |
| 3. 隣近所（自主防災組織の人を含む） |                  |
| 4. お世話になっている福祉施設    | 5. 特に誰とも取り決めていない |
| 6. その他（             | ）                |

問36 あなたの家の周りには、高齢者や障害者のひとり暮らし、乳幼児がいる世帯など、災害時に支援を必要としそうな方は住んでいますか。【あてはまるものすべてに○】

- |              |             |
|--------------|-------------|
| 1. 高齢者の方     | 2. 障害者（児）の方 |
| 3. 乳幼児がいる親の方 | 4. 妊娠している方  |
| 5. いない       | 6. わからない    |

問36-1 問36で「1. 高齢者の方」～「4. 妊娠している方」に○をつけた方にお伺いします。

その方たちに対して、あなたは何か行動されていますか。

【あてはまるものすべてに○】

- |                               |   |
|-------------------------------|---|
| 1. 気にかけて様子をうかがうようにしている        |   |
| 2. 日ごろから声をかけるようにしている          |   |
| 3. 緊急時のことについて話し合っている          |   |
| 4. 民生委員・児童委員や町内会など、地域の人に教えている |   |
| 5. 特に何もしていない                  |   |
| 6. その他（                       | ） |

## 福祉サービスについて

問37 現在、行政が行っている福祉サービスについて、あなたの考えに近いものはどれですか。  
【一つだけに○】

1. 充実している
2. どちらかと言えば充実している
3. どちらかと言えば充実していない
4. 充実していない
5. その他（ ）

問37-1 問37で「3. どちらかと言えば充実していない」または「4. 充実していない」に○をつけた方にお伺いします。

どの分野で充実していないと思いますか。【あてはまるものすべてに○】

1. 高齢者に対する福祉
2. 障害者（児）に対する福祉
3. ひとり親家庭、児童福祉、子育て支援
4. 低所得者に対する福祉
5. すべての分野
6. その他（ ）

問38 あなたは次の制度や事業について知っていますか。また、利用状況、今後の利用希望についてお答えください。【それぞれ一つだけに○】

	制度・事業の存在	利用状況	今後の利用希望
<b>成年後見制度</b> 【認知症や知的・精神障害があり、判断能力の不十分な方の権利を守るために、契約や法的手続の場面で、法律面からサポートする制度】	1. 知っている 2. 知らない	1. 利用したことがある 2. 利用したことはない	1. 利用してみたい 2. 利用したくない
<b>日常生活自立支援事業</b> 【判断能力が不十分な方へ、利用者との契約に基づき、福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理サービス、書類等の預かりサービスなど支援を行う】	1. 知っている 2. 知らない	1. 利用したことがある 2. 利用したことはない	1. 利用してみたい 2. 利用したくない
<b>生活困窮者自立支援事業</b> 【経済的理由など生活困窮の状態にある方に対し、自立支援に関する措置を講ずることにより、早期の自立に向けて支援を行う】	1. 知っている 2. 知らない	1. 利用したことがある 2. 利用したことはない	1. 利用してみたい 2. 利用したくない



問39 あなたは、「福祉サービス」に関する情報を主にどこから入手していますか。

【あてはまるものすべてに○】

- |                    |                 |
|--------------------|-----------------|
| 1. 市役所の窓口や広報紙      | 2. 民生委員・児童委員    |
| 3. 社会福祉協議会         | 4. 地域包括支援センター   |
| 5. お世話になっている福祉施設の方 | 6. 家族・親戚        |
| 7. 友人・知人           | 8. 町内会など（回覧板含む） |
| 9. 新聞・雑誌・テレビ・ラジオ   | 10. インターネット     |
| 11. その他（           | ）               |

問40 行政が行う福祉サービスのあり方は、これからどうあるべきだと思いますか。

【一つだけに○】

- |   |   |
|---|---|
| 1. 福祉サービスはますます必要であるので、税金等の個人負担が増えても内容は充実させるべきである                        |   |
| 2. 福祉サービスはますます必要であるが、個人の負担が増えないよう国や自治体が他の分野で使っている財源を福祉に振り分けて、充実させるべきである |   |
| 3. 福祉サービスの水準は現行のままでよい   |   |
| 4. 福祉サービスの水準を下げてでも、税金等の個人の負担を減らすべきである                                   |   |
| 5. その他（   | ） |

問41 支援を必要とする方が、適切に福祉サービスを利用できるようにするために、何を優先させるべきだと思いますか。【一つだけに○】

- |                                    |   |
|------------------------------------|---|
| 1. 地域住民のボランティア活動                   |   |
| 2. 福祉サービスに関する情報提供                  |   |
| 3. その人に必要な福祉サービス窓口の選択、利用支援をしてくれる窓口 |   |
| 4. 福祉サービス提供に従事する人の技術・知識の向上         |   |
| 5. 福祉サービスの質に関する客観的な評価制度            |   |
| 6. 福祉サービスに関する苦情相談窓口                |   |
| 7. 福祉施設（施設数や整備）                    |   |
| 8. その他（                            | ） |

問42 福祉サービスを充実させていく上で、行政と住民の関係はどうあるべきだと思いますか。

【一つだけに〇】

- |   |
|---|
| 1. 行政と住民が協力しあって、ともに取り組むべきである              |
| 2. 行政の福祉サービスが届かない部分については住民が協力すべきである       |
| 3. 家族、地域の助け合いを基本としながら、足りない部分を行政が支援すべきである。 |
| 4. 福祉サービスの提供は行政の責務であるので、住民が協力する必要はない      |
| 5. その他（ ）                                 |

問43 あなたのお住まいの地域に関する環境について、次のことは、おおむね5年前と比べてどのように変わったと思いますか。【それぞれ一つだけに〇】

	かなり 良く なった	多少は 良く なった	あまり 変わら ない	むしろ 悪く なった	わから ない
高齢者が生きがいを持ち、安心して暮らせる	1	2	3	4	5
障害者が社会に参加し、安心して暮らせる	1	2	3	4	5
ゆとりを持って安心して子育てができる	1	2	3	4	5
子どもがすこやかに育つ環境がある	1	2	3	4	5
必要なときに安心して医療を受けることができる	1	2	3	4	5
健康づくりに取り組みやすい環境にある	1	2	3	4	5
誰もが生涯学習や好きな活動ができる	1	2	3	4	5
住民どうしの温かいふれあいがある	1	2	3	4	5
世代が違う人どうしの交流がある	1	2	3	4	5
困ったときにもすぐに相談できる	1	2	3	4	5
困ったことがあっても誰かが支えてくれる	1	2	3	4	5
住まいや地域の生活環境が良い	1	2	3	4	5
道路や交通の便が良く、誰もが外出しやすい	1	2	3	4	5
生活のいろいろな面で便利である	1	2	3	4	5
いろいろな活動ができる場が身近にある	1	2	3	4	5
すべての人の人権が守られている	1	2	3	4	5
災害などに対して安全である	1	2	3	4	5

問4 4 「だれもが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちの実現」を目指す上で、住民が取り組むべきことは何だと思いますか。【あてはまるものすべてに○】

1. 住民相互の日常的な対話や交流を広げる
2. 高齢者や障害者と子ども・若い人たちとの交流を広げる
3. 町内会が住民の身近な暮らしや、健康・安全・防犯などの問題に取り組む
4. 身近な地域で住民の暮らしや福祉について懇談する機会をつくる・増やす
5. 地域で取り組まれている活動の交流や意見交換会を開催する
6. 民生児童委員とボランティアとの協力・連携を広げる
7. ボランティア活動・地域福祉活動への参加をもっと増やす
8. その他（ ）
9. 特にない

問4 5 徳島市の福祉施策をより充実していくために、あなたが重要と考える取組みはどれですか。【あてはまるものすべてに○】

1. 地域の支え合いのしくみづくり
2. 地域でのさまざまな交流活動の促進
3. 子どもの頃からの福祉教育の充実
4. 育児・子育ての支援体制の充実
5. 高齢者の在宅生活支援
6. 障害者の在宅生活支援
7. 健康づくり事業の充実
8. 医療サービス体制の充実
9. 移動手段の充実
10. 公共施設等のバリアフリー化の推進
11. ボランティアやNPO 団体の育成と活動支援
12. 地域における身近な相談体制づくり
13. 福祉サービスに関する情報の充実
14. 防犯・交通安全・防災体制の充実
15. 福祉に従事する専門的人材の育成
16. その他（ ）

## その他

問46 徳島市の地域福祉、またはこの調査に対するご意見などをお聞かせください。

### 【記入例】

- ・ 以前に比べてコミュニティのつながりが薄れてきたため、市として対策をもっと検討してほしい。
- ・ 記述による回答に加え、次回からインターネットによる回答を併用してほしい。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

### 【参考】

#### ○地域福祉とは

少子高齢化や家族形態、住民の意識の変化によって、地域はいろいろな課題を抱えています。誰もが住みなれた地域で健やかに安心して暮らせる地域社会を実現するために、地域に住む人々が、様々な公私の活動主体と協働して、お互いに思いやりをもって、支え合い・助け合う地域づくりを目指すことを「地域福祉」と言います。

#### ○地域福祉計画とは

「地域福祉計画」とは、社会福祉法第107条の規定に基づき、地域福祉の推進に取り組むための総合的な計画として、市町村が策定する計画です。地域福祉計画は、「高齢者福祉計画」や「障害福祉計画」などの他の計画とは異なり、高齢者や障害者といったサービスの「対象者」に着目するのではなく、「地域」に着目し、地域における要支援者（高齢者、障害のある人、子育て家庭などをはじめとする、日常生活に何らかの支援を要する人）の生活課題の解決のための方策について定める計画です。